

平成24年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	知識と技術の世代間伝播の霊長類的基盤
研究代表者	松沢 哲郎
審査の所見	本研究は、過去の特別推進研究の成果に基づき、さらなる発展を目指すものである。今回はチンパンジーに加え、ボノボを研究対象とし、野外研究と実験研究の双方から、認知機能の生涯発達、知識や技術の伝播を研究することによって、人間の認知機能の特徴を明らかにしようというものである。世界をリードしている研究であり、これからの優れた研究成果も期待できる。以上の理由により、特別推進研究の対象としてふさわしい課題であると判断した。